



田原 実
議員

地域医療の現状と課題について

地域医療の現状と課題について

質問

糸魚川医療圏域の医師・看護師確保の課題や、能生国保診療所の常勤医師対応の現状と課題、厚生連糸魚川総合病

院で予定されている救急病棟建設の現状はどうか。

また、行政や市民からの医療サポート、病院サポートの現状と課題について伺う。

市長答弁

糸魚川医療圏域の医師確保については、富山大学などへの



一 伸
藤 齊
議員

スポーツ振興・幼児教育について

スポーツ振興について

質問

スポーツ振興については、糸魚川市生涯学習推進計画の中のスポーツ振興施策方針に沿って推し進められているが、現状と課題は。また、総

合型地域スポーツクラブ及び体育協会の自立の状況について伺う。

教育長答弁

スポーツ振興については、子どもから高齢者まで誰もが生涯にわたりスポーツに親しむことが重要であることから、体

医師確保要望活動を継続するとともに、地域医療体制のさらなる充実のため、整形外科医の確保や、非常勤医師の常勤化を進めていく必要があると考えている。看護師確保については、修学資金貸与事業の見直しや、新たな確保策について検討している。

能生国保診療所については、現在1名の医師と交渉しているが、今後、長きにわたり地域医療に従事していただける医師の確保が課題と捉えている。

糸魚川総合病院の救急病棟については、来年度中の供用開始を目指し現在準備が進めら

育協会や学校、体育指導委員協議会などとの連携強化に努めていく。

総合型地域スポーツクラブは、県内に40のクラブが設立されており、それらの設立経過や活動状況を調査し、検討していく。

体育協会の自立については、自主財源の確保及び組織強化の課題があるが、体育協会の自主運営に向け協会の組織部会で協議していただくよう、引き続き働きかけを行う。

れており、これについては特に課題等はない。

また、行政からのサポートについては、医師確保や24時間365日の救急医療体制維持と、糸魚川総合病院の2.5次的医療体制整備への支援を行っているが、これらの支援の継続と看護師確保の対策が必要と考えている。

市民からのサポートについては、救急医療体制維持や糸魚川総合病院の勤務医の負担軽減のため、診療所と病院の使い分けや1次救急外来の利用時間を守ることなどについて、広く市民の皆さんの理解

幼児教育について

質問

市内に公立・私立の保育所や、保育所と幼稚園が混在している状況において、幼児教育の現状と課題はどうか。また、認定子ども園制度が開始されたが、将来の動向を踏まえ、どのような考えかを伺う。

教育長答弁

それぞれの園・所は、地域における幼児教育・養育の重要な役割を担っており、地域の期待に

を得ることが必要と考えている。

《その他質問項目》
・ 地域防災計画の見直しと課題について
・ 谷村美術館の現状と課題について

応えているものと認識している。課題としては、園児の数が年々減少している地域があり、運営が困難になりつつあることや、保育士の確保が年々難しくなっていることなどがあげられる。
認定子ども園については、当面、現行の方式で幼児教育の目標は達成できるものと判断している。

《その他質問項目》

・ 部長制度の成果について
・ ツキノワグマの被害防止について
・ 市民課の窓口対応について
・ 橋梁の安全管理の取り組みについて